

月報しんわ

総合版

平成28年度
2・3月号
社会福祉法人
進和学園
平塚市万田475

地球環境賞授与式 2月1日(水)

神奈川県より地球環境保全活動部門に貢献した団体として、進和学園の「いのちの森づくり」が認められ、神奈川県庁大会議室において黒岩祐治知事より表彰を受けました。



「いのちの森づくり」は、どろんぐりや木の実から植樹用のポット苗を栽培するプロジェクトです。この受賞を糧として利用者ご本人・職員一丸となって、今後地球環境に貢献できるよう、活動に取り組んで参ります。

駐日リトアニア共和国大使夫妻
陶芸皿お届け

2月22日(水)

昨年11月21日(月)に駐日リトアニア共和国大使夫妻が進和学園を訪問された際に、やえくぼで陶芸体験をされました。その時の作品が焼き上がり、平塚市役所ロビーの福祉ショップ「ありがとう」でガリナ・メイルーナス大使夫人に贈呈しました。



お届けしたお皿を手に笑顔のガリナ夫人(右から2人目)

平塚市は2020年東京五輪・パラリンピックでリトアニア共和国選手団の事前キャンプ地として選ばれています。



旭南公民館まつり

2月25日(土) ～ 2月26日(日)



開店前より他の出店者の方や子どもたちが製品を見に来てくれました。河野太郎衆議院議員も湘南みかんぱんを手に、気さくに記念撮影にに応じてくださいました。

土屋公民館まつり

2月25日(土) ～ 2月26日(日)



安池様(土屋公民館長)、鈴木様(土屋地区自治会連絡協議会会長)、小清水様(土沢地区社協会長)をはじめ、多くの地域の方との交流を深めることができました。

吉沢公民館まつり

3月4日(土) ～ 3月5日(日)



吉沢小学校の小学生ボランティアも参加し、一緒に販売をしました。森正明県議会議員がお立ち寄りくださり、「販売頑張つてね」と優しく声を掛けてくださいました。

年末募金お届け 3月28日(火)

平塚市役所市長室

皆さまからお預かりした年末募金を、しんわ本人自治会連合会の代表7名(各施設の会長)でお届けしました。贈呈式には落合克宏平塚市長、エル・エンジェル国際ボランティア協会の山梨昭三様、神奈川ユニセフ協会平塚友の会、エルエンジェル国際ボランティア協会(ネパール学校建設)、ASIA COMMUNITY SERVICE(マレーシアACS)、神奈川新聞社 厚生文化事業団、日本赤十字社(東日本大震災義援金として)



セフ協会平塚友の会の露木潔様ご出席くださり、ご本人の代表が直接お渡ししました。落合市長さんより、感謝状を頂戴しました。

合計金額 431,981円

お届け先名称	金額
社会福祉基金	60,000円
みどり募金	60,000円
文化振興基金	60,000円
ともしき基金	10,000円
神奈川県ユニセフ協会 平塚友の会	80,000円
エルエンジェル 国際ボランティア協会 (ネパール学校建設)	80,000円
ASIA COMMUNITY SERVICE (マレーシアACS)	50,000円
神奈川新聞社 厚生文化事業団	10,000円
日本赤十字社 (東日本大震災義援金として)	21,981円

平塚市料理飲食業組合連合会 会長

みずしま かずあき
水嶋 一耀 様 (前編)

平塚のまちづくりに、多方面から尽力されている水嶋様にお話をお聞きしました。前編・後編の2回にわたってお届けします。

【食とまちづくり】

私の人生観は「この世に存在するものは社会のために有用であるべき」というものです。私たちサードビズ業はお客様を「いらつしやいませ」で迎え、「ありがとうございます」で見送ります。感謝は言葉だけではなく、具体的な行動で、いつか世の中に返すべきだと考えています。平塚市料理飲食業組合連合会は約700店舗の飲食店で構成されています。個々の事業では成り立たないことを、皆で補い合い、まとまればできるという強みがあります。特に災害などの有事の際に食材や人材のお手伝いができます。

【食と地産地消】

湘南平塚ならではの「当地グルメをつくらう」と平塚市料理飲食業組合連合会は神奈川県農業技術センターに相談。そこで新品種の小麦「ニシノカオリ」と出会い、「カオリ小麦」と命名し、小麦の栽培から着手することになりました。そこで収穫した小麦の製粉作業を進和学園さんをお願いすることになり、ついに「湘南カオリ麺」が完成しました。

黄色の
のぼりが
目印！



小麦の栽培にかかる麦ふみ、収穫なども時期をみて進和学園さんに協力してもらっています。平塚産の小麦を育て収穫し、製粉、製麺、調理することで100%地産地消となります。

「湘南カオリ麺」は平塚のB級グルメとして、市内の約30店舗が各店独自でメニュー化しています。学校給食にも使用され、スーパ等で販売もしています。そして次の展開として、製粉した時にでる表皮のふすまを使用した「湘南カオリパン」を進和学園サンメッセしんわでつくってもらいました。

【食と環境問題】

地産地消は物流を抑えるので環境面にも効果があります。さらには料理飲食業組合では、割りばしをやめて竹ばしを使用することになりました。そして使用した竹ばしを回収して竹炭にする事業も行い、「七夕竹炭」と命名しました。この竹炭作業も進和学園さんの力を貸してもらっています。



右より 水嶋一耀氏
月報編集委員 渡部陽子
平成 29 年 3 月 22 日

【進和学園へアドバイス】
湘南ケーブルネットワークで進和学園を取材した際、様々な取組に感心しました。しかし、細かいことがあまり世間に知られていないのではないかと感じました。知られていないということは相手の誤解や距離を生んでしまう。世の中に嫌味にならないように知ってもらうことの努力をすることはとても大事なことです。広報手段を活かしてどんどん前に進んでください。

【編集委員より】

水嶋様はイベントの企画、防災、メディア、教育まで多岐の分野に渡り、まちづくりに取り組み実現されてきました。とくに進和学園に「湘南カオリ小麦」の製粉作業を委託いただいたことは、私たちの自主生産にとって地産地消の展開につながりました。「常に問題意識を持って考えることで良いアイデアが生まれる」という言葉が印象的でした。貴重なお話をありがとうございました。

とびっきりレインボーズ活躍♪

第5回障害者支援施設設部会

全国大会 神奈川大会

1月30日(月)

新横浜プリンスホテル

全国障害者支援施設職員の研修会が行われ、懇親会に出演しました。ディナーショースタイルのステージで、大勢の観客を沸かせました。



『湘南みかんぱんロックンロール』を歌って、全国の研修参加者350人にみかんぱんをPR!!



湘南みかんぱん 即完売!

第6回ひらつな祭

3月11日(土)

紅谷パールロード・まちかど広場

被災地支援と地元の防災力強化のためのイベント「ひらつな祭」に出演しました。ステージ後にはFM湘南ナパサにラジオ出演し、生演奏を披露しました。



ひらつな祭オリジナル
記念ソングを熱唱!!

『ひらつなロックンロール』
災害時に必要な備品30品目が歌詞になっています。
『涙の向こうには』
被災された方への想いが込められています。

㈱小松製作所様よりご寄付

2月23日(木)

サンメッセふれあいホール

㈱小松製作所様には、ご本人の就職先としてもお世話になっていきます。当日は本人自治会連合会代表が迎え、当日は寄付を頂戴し、活動報告をさせて頂きました。心より感謝申し上げます。



総務部総務課 光吉健明様
万田製作所 栗原清美様

毎年行われているコマツ工場フェアで、サンメッセのパンやお菓子を販売しています。「湘南みかんぱんが美味しくて好評です」とありがたいお言葉もいただきました。

三菱電機㈱様より

冷蔵庫・掃除機ご寄贈

3月17日(金)

三菱電機㈱鎌倉製作所様が、神奈川県共同募金会を通じて、冷蔵庫と掃除機をご寄贈くださいました。グループホームで大切に使用させていただきます。



暮らしに役立つ家電をありがとうございます！



ピッタリ納まった冷蔵庫の前で

横浜ゴム㈱様より 苗木のご寄贈

2月14日(火)



「いのちの森づくり」にご協力いただいている横浜ゴム平塚製造所様より、苗木140本をご寄贈いただきました。地元神奈川県産の苗木を活用し、森づくりを推進してまいります。

しまむらストアー 中原御殿店

緑地帯設置 3月13日(月)



しまむら様が書いた「誠実」の文字を焼いた陶板を中央に配し、周りにどんぐりの苗木を植えて緑地帯をつくりました。是非お立ち寄りください。

浜松防潮森 植樹 KALAプロジェクト

3月12日(日)



遠州灘海岸での植樹に参加しました。進和学園の苗木を600本使ってくださいました。これからも、地元の学生や企業、その他団体と連携を図り、防潮森づくりのお手伝いをしていきます。

サン・ライフ

平塚西セレモニールホールフェスタ

3月11日(土)

サン・ライフ様にはあさひホームのキヤンドル作業の材料として、使用済みのろうそくを提供していただいています。平塚市根坂間にある平塚西セレモニールホールにて、キヤンドル作りの体験販売を行いました。今年2回目の開催で、地元の方たちに楽しんでいただけました。その他、プラスチック板アクセサリーも販売し、こちらも大好評でした。



日本発達障害連盟 JICA 研修 来訪

2月8日(水)



アジア5か国の福祉関係の方々、障がい者の地域活動学習のため、しんわルネッサンスとしまむらストアー様を見学されました。ピコ太郎のPPAPをご本人と一緒に歌ってください、言葉の壁を越えて楽しく交流ができました。

本田技研工業㈱ 埼玉製作所

ブロックリーダー新屋博幸様 ご来訪

3月13日(月)

自動車部品や治工具、パン工場、陶芸教室など1日ご視察いただきました。利用者ご本人の働いている姿を、足を止めて大変熱心にご覧になられていました。これからも、「品質第一」でホンダ様に選ばれる進和学園として、挑戦して参ります。



部品組付け作業



陶芸作業

本田技研工業㈱ 販売会

本田技研工業㈱様の本社にて、お菓子やトマトジュースの販売会を行いました。トマトジュースは苦手だというお客様も、一口飲んで「美味しい！」と手に取ってくださいました。

参加したご本人は、始めは緊張していましたが、お客様と接するうちに笑顔になりました。次第に大きな声で応対できるようになりました。いつも商品を購入してくださっている方は勿論、初めて利用された方も親しく声を掛けてくださり、ホンダ様との強いつながりを感じました。



青山本社ビル
1月31日(火)



和光本社ビル
3月17日(金)

逸品お披露目会 2月23日(木)

平塚商工会議所

6年目の参加となった今年は、サンメッセしんわから、明治時代の村井弦齋『食道楽』のレシピを再現した「弦齋ジンチャービスケット」を、ともしびショップ湘南平からは鳥をモチーフにした陶器皿「トリ皿」を、しんわルネッサンスからは「にんじんのジャム」「とまとのジャム」を出品しました。多くのお客様にご来場いただき、製品を広める良い機会となりました。購入希望のお客様は各施設までお問い合わせください。

出品した製品は、「ひらつか逸品カタログ Vol.7」に掲載されています。逸品研究会の各店舗 37店の他、平塚商工会議所、市民プラザ平塚観光協会に置いてあります。

ぬっても野菜・とっても野菜
にんじんのジャム・とまとのジャム
(1瓶155g 600円税別)



ジンチャーは(れい)んチャー!
弦齋ジンチャービスケット
(1袋 139円税別)



色トリドリ
トリそろえります
トリ皿 (1皿 463円税別)



木村植物園ガーデニング祭り

2月5日(日)

エコクラフト教室を開催しました。目や鼻などのパーツをつけて動物ボックスを完成させます。当日は親子連れのお客様で大盛況!

サンメッセのご本人・職員がお客様と交流をしながら製作のお手伝いをしました。



ペンギン・犬・クマの3種類の動物を用意しました。



しまむらストア 販売イベント

地域に根差したスーパードアである、しまむらストア様には、ブーンスを設けていただいたことで、ふだん障がい者と接することがない方々にも、進和学園の自主製品を手にとっていただくことができました。地域の皆さんとの交流を深めることができました。



橘店「福祉フェア」
2月21日(火)~27日(月)
かたつむりの家、コスタニ宮、
進和学園の3施設合同



田村店「進和学園フェア」
2月22日(木)

バドミントン同好会

3月11日(土)

旭南公民館

現在、会員43名で毎月活発な活動を行っています。この日は今年度最後の練習日となったため、いつも以上に集中して行いました。来年度も引き続き、楽しく、汗を流していきたいと思っています。



熱いラリーが
続きました!

茶道同好会 ひなまつりお茶席

3月4日(土)
はばたき進和

綺麗に飾られた雛人形を見ながら、自分たちで点てたお茶を飲みました。昼食には、ひなまつりにふさわしい、ちらし寿司のお弁当を食べ、楽しいひと時を過ごしました。



From
フチ・フーケ
湘南工房

平成23年9月1日にルネッサンスの従たる事業所として開店したフチ・フーケですが、5年7ヶ月の時を経て、惜しまれながらも今年度をもって販売部門は終了する運びとなりました。4月からは、サンメッセのパン・菓子製造、商品開発の拠点として活動していきます。ご注文は、サンメッセしんわで承ります。

ご来店くださった皆さま、
本当にありがとうございました。



ともしびショップ

湘南平だより

月・水・木の週3日をボランティアグループ「手しごと屋」の皆さんや染めふきん作業の場として使用しています。作業の日はお店を開き、自主製品を販売しています。毎月1回土曜日は囲碁クラブが活動しています。



外壁工事・塗装が行われ、
綺麗になりました!

【営業時間】

月・水・木 10:00~15:00

【自主製品のご注文、お問い合わせ】

0463-35-3800

(サンメッセしんわ)